

A black and white photograph showing several fishermen on a boat. They are wearing heavy jackets and hats, working with a large catch of fish, likely salmon, which are piled in wooden crates. The fish are fresh and glistening. The scene is busy and captures the essence of a successful fishing operation.

**ホッケ大漁！
浜に活気！**

Kouhou

寿都

-SUTTSU-

12

**2016 December
No. 665**

永年 寿都町の
発展に貢献された
皆様のご功績を
たたえて…



●片岡春雄町長の式辞

永年にわたり町の振興・発展に尽力された方を顕彰する寿都町功労者表彰式を、11月1日に総合文化センターで開催し、6名の方へ表彰状と功労章、記念品を贈呈しました。

片岡春雄町長は「寿都町の発展に尽くされた方々の情熱と町に対する愛情を引き継ぎ、明日に夢と希望の持てる元気なまちを築いていきたい」と式辞を述べ、功労者の功績をたたえました。小西正尚議長から祝辞をいただいた後、受章者を代表して、谷藤利一様が「地方自治、社会福祉及び地域振興の一助になり、寿都町功労章受章の恩恵にあずかりましたことは、先輩や同僚、関係者各位の変わらぬご支援とご協力のおかげであり、厚くお礼申し上げます。」と謝辞を述べられました。

引き続き行われた祝賀会では、出席された方々が受章者を祝福し、和やかに歓談をされていました。

第48回 寿都町功労者表彰式挙行

自治功労



谷藤 利一 様（磯谷町横澗）

寿都消防団団員として30年間在職。その間、同消防団副分団長などの幹部として、消防活動の振興に多大な貢献をされた。



友山 大信 様（新栄町）

社会福祉法人寿都町社会福祉協議会役員として13年間在職。その間、同会会長などの要職に就かれ、社会福祉活動の振興に多大な貢献をされた。

公益功労

本田 英之 様
（大磯町）



水産振興寄附金として多額の寄附をされた。

本田 正好 様
（矢追町）



水産振興寄附金として多額の寄附をされた。

瓜生すずゑ 様
（樽岸町樽岸）



ふるさと振興寄附金として多額の寄附をされた。

吉田 富恵 様
（札幌市）

矢追町の土地を寄附された。



●表彰の様子



●谷藤利一さんの謝辞

寄附採納者

平成27年11月から平成28年10月までに、町政に貢献された方をご紹介します。

成田 ミサ 様（湯別町上湯別）

一般寄附金として寄附をされた。

荻又 達夫 様（留萌市）

新栄町の土地を寄附された。

寿都地区プレジャーボート協議会 様（新栄町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

石田 太郎 様（東京都）

磯谷町横澗の土地を寄附された。

株式会社 吉本組 様（岩内町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

小原 智子 様（札幌市）

ふるさと振興寄附金として寄附をされた。

寿都生コン株式会社 様（矢追町）

ふるさと振興寄附金及び小学校運動会寄附金として寄附をされた。

第一電設株式会社（岩内町）

ふるさと振興寄附金として寄附をされた。

加藤 孝子 様（大磯町）

教育振興寄附金として寄附をされた。

札幌寿都会 様（札幌市）

教育振興寄附金として寄附をされた。

菅沢 裕子 様（札幌市）

歌棄町種前の土地を寄附された。

坪 久子 様（札幌市）

大磯町の土地を寄附された。

吉田 キミ 様（開進町）

岩崎町の土地を寄附された。



●小西正尚議長の祝辞



●乾杯の様子



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

第48回

寿都町総合文化祭

日頃の研鑽の
成果を発表！

11月3日から11月7日まで、総合文化センターで寿都町総合文化祭を開催しました。

華やかな帯アートや絵画、短歌や俳句が並べられた作品展示や、軽トラ市など8店の出店があった物産展のほか、オークションやフリーマーケットなどが行われ、賑わいを見せていました。体験教室では、「寿都の歴史に触れてみよう」や日本の伝統の味と作法が体験できる「茶席」が行われ、たくさんの方々に参加していただきました。

芸能発表では、10団体に練習の成果を披露していただき、芸能発表の後にはもちまきを行い、大人から子どもまで夢中になるなど、会場は大いに盛り上がりしました。

●体験教室・作品展示・物産展の様子●



11月5日

「寿都の歴史に触れてみよう！」

寿都鉄道の湯別駅駅長の制帽を被ったり、魚を入れて干場に運ぶ道具「モッコ」にボールを入れてみるなど、普段は総合文化センター内の文化財展示室で展示のみとなっている文化財に触れる良い機会になりました。そのほかにも、漁具や紡績機、生活用具、ニシン漁をしていた親方のはんてん、大磯商店街の昔の写真や、昭和52年の寿都町市街地の航空写真などがあり、来場者は当時を思い出したり、新たな発見に驚くなど、充実した教室になったようでした。



懐かしい風景ですね



当日限定！駅長体験！



上手にボールを入れられるかな？

寿都町文化団体連絡協議会功労者表彰

11月6日には、芸能発表会に先立ち、町文化の発展に功績を残された1団体1個人へ文化賞及び文化奨励賞が贈られました。

●文化賞 寿都町立寿都中学校器学部 様

第37回全日本リコーダーコンテスト中学校合奏の部において金賞の優秀な成績をおさめ、町文化振興へ大きく貢献されました。

●文化奨励賞 日本詩吟学院岳風会

小樽しりべし岳風会寿都支部 柴田 通子 様

昭和58年に日本詩吟学院岳風会の寿都支部が結成されて以来、役員として会の運営に精励し発展にご尽力され、町文化振興へ大きく貢献されました。



一年間の集大成!

芸能発表会

寿都町老人クラブ連合会

伝統の踊りを絶やさないための活動をしている老人クラブ連合会の皆さんが、日頃練習している弁慶音頭を披露してくださいました。



YJ

Y's+(ワイズプラス)改め、YJのメンバーが3年ぶりに復活を果たしました。円熟したギターテクニックを披露してくださいました。



寿都中学校器楽部

全国で金賞を受賞した素晴らしい演奏を披露してくださいました。毎年部員の入替わりがある中、変わらない演奏に聴衆は聴き入りました。



Teachers

初参加の寿都小学校の先生方です。アニメソングや懐かしい曲を歌われるなど、幅広い世代が楽しめる楽曲で会場を盛り上げてくれました。



HAPPY MOM(ハッピーマム)

さまざまな楽器を使い、思わず手拍子をしたくなるような軽快な演奏や、素敵な合唱を聞かせてくださいました。



寿都松前神楽保存会

北海道の伝統芸能である松前神楽を披露してくださいました。獅子舞は客席へ降り、観客のおはらいをして回りました。



寿都カラオケ愛好会「ザ・寿の都」

芸能発表会を目標に練習を重ねてきた、寿都カラオケ愛好会の皆さんが見事な歌唱力を披露してくださいました。



日本詩吟学院岳風会

歌に合わせて書く書道吟や、舞いながら吟じる詩舞など、独創的な詩吟を披露してくださいました。



とりっこ

「オオカミと7匹の子やぎ」を大胆にアレンジした劇を披露してくださいました。元気いっぱいの子どもたちの演技で、会場は笑顔で溢れていました。



寿都コーラスマリンハート 大地讃頌歌う会

最後に登場したのは寿都コーラスマリンハートと大地讃頌歌う会の皆さんです。美しい歌声で会場を魅了し、芸能発表会を締めくくりました。



みんなの診療所 No.111



放射線技師 榎木 義広

医療安全・感染対策委員会のご紹介

寿都診療所では、「診療委員会」「美化広報委員会」「コミュニティケア委員会」「医療安全・感染対策委員会」と、4つの委員会を設置し、活動を行っています。その中のひとつ、医療の安全に関することと感染対策に関することの2つの役割を担っている、医療安全・感染対策委員会をご紹介します。

医療の安全に関すること

医療事故に至らなかったが、事故などの危険が発生する恐れのある事例（インシデント）を集めて分析し、新しい安全対策の具体的な案を作成します。さらにこれを現場で実践し、その効果を判定するなどの作業を繰り返しながら、日常の医療事故防止に努めています。

また、医療安全対策に関する学習会や研修を定期的実施し、職員全体への啓発を行っています。



感染対策の勉強会



血糖測定機の勉強会



安全対策のグループワーク

感染対策に関すること

職員が感染予防のためにマスクや手袋などを必要なときに着用しているか、感染を起こしやすい動作や操作がないか、消毒薬が適切に使われているかなどを確認しています。また、診療所内外の感染情報を集めて、職員や患者さんにお知らせをしたり、定期的な職員研修を実施したり、診療所内の感染予防に必要な衛生管理を行っています。



各所に設置しているマスク・消毒液



嘔吐物処理の研修

診療体制の変更のお知らせ

【精神科】

隔週木曜日、午後の診療を行っている倶知安厚生病院の熊谷智医師が12月22日（木）を最後に異動になり、1月19日（木）から倶知安厚生病院の菊地美紗子医師が診療を行います。



年末年始の 休診について

平成28年12月31日(土) から
平成29年1月5日(木)まで休診 となります。
急患の受け入れはしますが、来院前にお電話で連絡をお願いします。
寿都診療所 電話0136-62-2411

全国民生委員児童委員連合会長表彰 伝達(永年勤続)

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々です。

このたび、本田清吾さん(大磯町)、大崎正子さん(矢

追町)、高橋康子さん(矢追町)、友山大信さん(新栄町)が、17年の永年にわたる功績を称えられ、全国民生委員児童委員連合会長表彰を受け、先日開催された寿都町民生委員・児童委員連絡協議会で表彰状が伝達されました。受賞おめでとうございます。



本田 清吾さん



大崎 正子さん



高橋 康子さん



友山 大信さん

藤田さん 社会貢献賞受賞

寿都寿海荘で総務課長を務めている藤田和治さん(島牧村)が、北海道社会貢献賞(社会事業関係功労者)を受賞されました。

北海道社会貢献賞は、多年にわたり社会福祉の増進などに貢献し、その功績が顕著な方に贈られるもので、藤田さんは、平成元年から現在まで27年の永きにわたり社会福祉事業施設従事者として島牧慈光園や寿都寿海荘に勤務され、入所者の生活相談や介護支援などに従事し、その功績が認められこの度の受賞となりました。



畑谷さん 知事感謝状贈呈

畑谷勇さん(矢追町)が統計調査員として10年以上従事された功績が認められ、北海道知事から感謝状が贈られました。

統計調査員は、大臣又は知事から任命され、国勢調査などの各種統計調査に従事しています。

畑谷さんは、統計調査において常に正確な事務処理と回答される方の身になって丁寧な説明をするなど、調査結果の向上に努められたことが評価され、この度の贈呈となりました。



ブックフェスティバルを 開催しました

11月19日に、総合文化センターで、町内の子どもたちが日常的に本に親しんでもらうことを目的とした、本の祭典「ブックフェスティバル」を開催しました。

手作りの大型顔出し絵本「ブレーメンの音楽隊」の読み聞かせや、石橋典子さん（渡島町）による紙芝居「てぶくろをかいに」の読み聞かせ、飛び出す紙コップの工作などを行いました。参加した子どもからは「絵本の読み聞かせが面白かった」といった感想があったほか「またやってほしい」と、今後の開催のリクエストが多く寄せられました。

図書室には、児童書が充実しています。新たに興味がわく分野の本との出会いがあるかもしれませんので、ぜひ、図書室から本を借りて読んでみてください。



手作り絵本の読み聞かせ

ゴミの分別・収集日を守りましょう

分別されていないゴミや、収集日を守られていないゴミが見受けられます。

ルール違反のゴミには、黄色の違反シールが貼られ、回収されませんので、持ち帰り、分別し直して改めて出してください。

ゴミステーションは、利用者の皆さんで話し合い、ルール違反のないようにしましょう。

また、降雪期を迎え、ゴミステーションの周りに雪が積もって収集しにくくなりますので、皆さんで協力してゴミステーションの周りを除雪するようお願いします。

北方領土は我が国固有の領土です

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島の早期返還の実現は、国民の長年にわたる悲願です。

12月1日は北方領土返還要求運動始まりの日です。一日も早い北方領土問題の解決のため、返還を求める署名活動など皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。



原子力防災訓練を実施しました

11月13日、14日に原子力防災訓練を国、道と合同で実施しました。

13日に訓練が開始されると参集要員を共和町のオフサイトセンター（北海道原子力防災センター）へ派遣し、運営訓練及び、国、道、泊原子力発電所周辺13町村と関係機関とのテレビ会議システム等による通信連絡訓練を行いました。14日には、避難訓練を実施し、午後1時の防災行政無線放送を合図に、歌棄町美谷から磯谷町能津登までの住民及び社会福祉施設利用者等あわせて64名の避難者が、避難場所である「ゆべつのゆ」へバス等で避難しました。

また、町内の4ヵ所で大気中の放射線濃度を測定する機器を設置する、緊急時環境放射線モニタリング訓練や、消防寿都支署の車両による広報活動も実施しました。

避難後、農村活性化センターで町の防災担当及び寿都警察署署員による防災講習会を行いました。



モニタリングポスト設置訓練



バスでの退避訓練



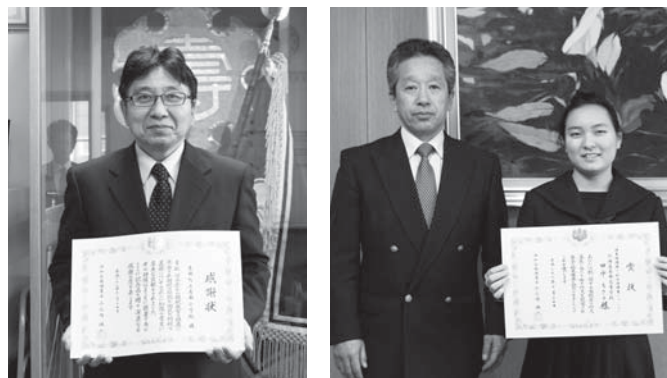
防災講習会

寿都小学校が租税教育推進校表彰

田中ちさとさん(寿都高校)が倶知安税務署署長賞 受賞

国税庁では、租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めるため、各種広報活動を行っています。寿都小学校では、税務職員などを講師とした租税教室を毎年開催しており、税に対する教育の模範であることから、租税教育推進校等表彰(倶知安税務署署長表彰)を受賞されました。

また、次代を担う高校生が、税を題材にした作文を書くことを通じて、税に対する関心を深めることを目的とした税の作文コンクールにおいて、田中ちさとさん(寿都高校3年生)が倶知安税務署署長賞を受賞されました。受賞おめでとうございます。



新井校長(寿都小学校) 北村校長(寿都高校) 田中さん

温泉・道の駅通信 No.45

今年も残すところ1ヵ月を切りました。皆さん、新年を迎える準備は進んでいますか。道の駅みなとま〜れ寿都では、年末年始を豪華に迎えられるいくらの醤油漬けや味付数の子などを詰め合わせたセットや、さまざまな種類の食品が揃った冬のギフトをご用意しています。詳しくは、道の駅みなとま〜れ寿都にてチラシを設置しているほか、観光物産協会のホームページからもご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

ゆべつのゆでは、12月12日(月)から18日(日)までの1週間、無料で入浴できるほか、入館者が全員参加でき、ゆべつのゆ館内で使用できる商品券などが当たるくじ引きを開催します。また、12月30日(金)と31日(土)には、お土産用の手打ち生そばの販売も予定していますので、この機会にぜひお越しください。

10月28日に、ゆべつのゆでサッポロビール株式会社の井上求さんに講師としてお越しいただき、ビールについての講習会を開催しました。ビールに関する歴史や豆知識を学んだり、さまざまな種類のビールの飲み比べなどを行い、受講者の皆さんはビールがさらに大好きになって、上機嫌で帰られました。

11月12日に、道の駅みなとま〜れ寿都でシンガーソングライターのPETA(ペータ)さんによるアコースティックライブが開催され、観客の皆さんから曲に合わせて手拍子が起きるなど、今まで以上に一体感のあるライブとなりました。



今年も寿都温泉ゆべつのゆと道の駅みなとま〜れ寿都をご愛顧いただきありがとうございました。新年も、どうぞよろしくお願いいたします。

イベントスケジュール・お知らせ

●冬期営業時間と 年末年始の営業について

ゆべつのゆは12月から冬季営業となり、営業時間が午前10時30分から午後9時30分までになります。

また、年末年始は営業時間及び休館日が変更となりますので、下記をご覧ください。

	ゆべつのゆ	みなとま〜れ
12月30日(金)	通常営業	通常営業
31日(土)	17時まで営業	休館日
1月1日(日)	通常営業	休館日
2日(月)	通常営業	通常営業
3日(火)	通常営業	通常営業
4日(水)	休館日	通常営業

※ みなとま〜れ・ゆべつのゆともに、5日(木)から通常通りの営業となります。

また、1月のみなとま〜れの休館日は10日(火)となります。

寿都町観光交流センター「みなとま〜れ寿都」

住所：寿都町字大磯町29-1
電話：0136-62-2550
E-Mail：eki@suttufan.com
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://suttufan.com/

寿都温泉ゆべつのゆ

住所：寿都町字湯別町下湯別462-1
電話：0136-64-5211
開館時間：10:30～21:30
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://yubetsunoyu.com/



はるひと
敦賀 悠仁くん
(1日生まれ)

(新栄町) 竜 之さん
好 美さん の子

あっという間に1歳!これから色々なことにどんどん挑戦していこうね! いっぱい食べて大きく育ってね!



ゆい
村井 結衣ちゃん
(21日生まれ)

(開進町) 雄 哉さん
明日香さん の子

よく食べよく動きよく喋る、我が家のおてんば娘です!これからすくすく成長してね!



たけお
中村 武央くん
(25日生まれ)

(開進町) 拓 郎さん
美華子さん の子

想像を超えたいたずらに驚かされっぱなしの毎日。いっぱい遊んで大きくなってね。

戸籍の窓口

人口 3,115人 (+6) 世帯数 1,744世帯 (+2)
男 1,521人 (+5) 女 1,594人 (+1)
(平成28年10月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

開進町 下垣 月乃ちゃん(10/21)
譲さん・千波さんの子

大磯町 寺門 賢隼くん(10/28)
賢将さん・千佳子さんの子

～いつまでも おしあわせに～

渡島町 { 石橋 淳さん
黒澤 有希さん

～ごめいふくを お祈りします～

歌棄町歌棄 青木 ミエさん(11/11) 93歳
矢追町 佐藤 壽博さん(11/16) 82歳

新年交礼会

今年度も下記の日程で新年交礼会を開催します。

- と き 平成29年1月4日(水) 午前11時
- と ころ 総合文化センター
- 会 費 1,000円
- 申 込 先 企画課企画係(62-2608)
- 申込期限 12月22日(木)

※当日は、樽岸から磯谷方面への送迎車を用意します。ご希望の方は、申し込みの際にお申し出ください。

ご寄附 田中 菊枝 様(札幌市)
ありがとうございます 西村 理絵 様(千歳市)
ございました 田中 宏 様(登別市)

寿都町字新栄町 107番地1の宅地
123.60㎡

ふる里文芸

短歌

おぼつかぬ 吾の歩みに添うごとく
着いて来るなり 秋の蝶かな
幼な子に 返りひたすら待ちわびし
一泊旅行束の間にすぎ

雲間より 眩しき光仰ぎ居て
病む妹の 快気祈りぬ
山間の 小きき郷にもみじ来て
旧き庭にも 今盛るなり

湾かこむ 山嶺に 真白き白妙の
如く雪被て 冬はきにけり
日ハムの 日本一の瞬間に
喜怒哀楽を有らん 限りに

(老人クラブ短歌)

霜しづく 身にしむ風 にさらされて
我が家に 自慢の 干大根の味

俳句

葉牡丹の 毬苗過去を 振り返る

ドグイ 枯れ赤い 欄干見えがくれ

語り部も 聞く子も 揺れて 秋桜

木枯らしに 人の気配や 古りし 家

一村の 駅伝大会 秋閑

北斉の 絵の如 高浪十二月

過疎村の 寂しさ 募る 虎落笛

のら猫も 冬日だまりに 背を丸め

(老人クラブ俳句)

今朝の 雪儚く 消へて 軒伝ふ

林原 節子
佐藤 峯子
石橋 典子
志田 妙子
中村 昭風
小西 めぐみ
亀谷 セツ
遠藤 紀子
松沢 スミ

佐藤 峯子
石橋 典子
志田 妙子
中村 昭風
小西 めぐみ
亀谷 セツ
松沢 スミ